- 2024 •
- 大阪教育大学大学院 🌑
- 教育学研究科●

# 新しい時代の 教育改革を リードできる 人材養成へ

#### INDEX

- 大学院教育学研究科(修士課程) 修了生の進路



教育学研究科主任 出相 泰裕

大阪教育大学は、明治7年に設置された教員伝習所を起源とし、 140年以上の歴史と伝統を有するとともに我が国有数の規模を誇る 教育系大学です。昭和43年に開設された従来の大学院教育学研 究科(修士課程)は、4つの専攻(国際文化専攻、総合基礎科学専 攻、芸術文化専攻、健康科学専攻(夜間))のそれぞれの専門分野 において、理論と応用の研究能力と、教育実践の場における教育 研究の推進者としての能力を養成することを目的にして、教育界を 含む様々な分野で活躍できる人材養成を行ってきました。

しかしながら21世紀に入り、ICT・AI革命やグローバル化、さら には人生100年時代など社会変動の加速化に伴い、社会や地域で は様々な課題、支援ニーズが顕在化してきており、教育分野もそう いった中で新たな役割を求められています。

このような新しい時代に求められる教育に対応するため、本学は 令和3年4月より、大学院教育学研究科を大幅に改組いたしました。 この教育学研究科には、これまで培ってきた高度な専門性・研究能 力の育成に加えて、地域・社会及び学校への支援において要求さ れる、教育・学習支援の課題分析力・実践力を育成する「高度教育 支援開発専攻」を設けています。この専攻の下に、教育領域に強い 公認心理師を養成する「心理・教育支援コース」、留学生を受け入 れてグローバルなフィールドで他者と協働できる人材養成を目指す 「国際協働教育コース」、主として社会人を対象として、各人の持つ 専門性、知識・技能を他者の知見と組み合わせて、様々な課題の 解決に向けた教育的アプローチを実施・運営する能力を養成する 「教育ファシリテーションコース」の3つのコースを設けています。

私たちは、新しい時代の多様なニーズに対応し、社会や地域に広 く貢献するため、幅広い視野や高い研究能力・技能を持ち、これから の自らの人生を前向きに切り拓いていこうとする方々の入学をお待ちし ております。

# 令和6年度<br/>大学院教育学研究科の3つのポリシー

#### 卒業認定・学位授与の方針 ■ディプロマ・ポリシー

大学院教育学研究科は、教育・学習支援の実践力と課題分析力を備え、自らが有す る専門性と異分野の知見を組み合わせて学校・家庭・地域の教育に最適化できる先導 的手法を深く探求し、教育現場の課題解決・価値創造の一翼を担う高度な人材を養成 することを目標としています。

この目標に基づき、所定の単位を修得し、教育現場における課題の「発見・理解力」と 「分析力」、教育課題解決の企画力、特定の分野における深化した専門的知識・技能、 人や組織間をつなぐ高度なコーディネート力を有する者で、学位論文審査及び最終試 験に合格した者に修士(教育学)の学位を授与します。

#### 教育課程編成・実施の方針 ■カリキュラム・ポリシー

大学院教育学研究科の教育課程は、卒業認定・学位授与の方針を踏まえ、「教育現場 における課題の『発見・理解力』と『分析力』」、「教育課題解決の企画力」、「特定の分野に おける深化した各領域の知識・技能し及び「人や組織間をつなぐ高度なコーディネート 力 | を統合的に身に付けることを目的として、次のように体系的に編成し、実施するもの

- ■「教育現場における課題の『発見・理解力』と『分析力』」を有する専門的人材として備え るべき基盤的素養を修得することを目的として「専攻共通科目」を設定します。
- 2 自らの思考の軸となる専門分野の「教育現場における課題の『発見・理解力』と『分析 カ』」を修得し、これを基盤に「教育課題解決の企画力」までつなげることができる力 量を育成することを目的として「コース共通科目」を設定します。
- ⑤「特定の分野における深化した各領域の知識・技能」を育成するために、自らの思考 の軸となる専門領域の知識・技能を基盤として、理論と実践を往還して分析省察す るための技能を修得することを目的とし「コース・領域専門科目」を設定します。
- [4] 「教育課題解決の企画力」を基盤とし、「人や組織間をつなぐ高度なコーディネート 力」を育成することを目的として、心理・教育支援コース及び国際協働教育コースに おいては「フィールド研究科目」、教育ファシリテーションコースにおいては「プロジェ クトベース科目 |を設定します。
- □ □~□を通じて、自らの教育・学習支援実践における課題を設定し、専攻共通科目、 コース共通科目、コース・領域専門科目、フィールド研究科目、プロジェクトベース 科目での学びと関連させながら学術的に考察し、修士論文に結実させることを目的 として「課題研究科目」を設定します。
- ■~5の実施については、主体的・対話的で深い学びを提供します。具体的には、講義に加えて、 グループワーク、発表、討論等の活動を取り入れます。
- ■~■の成績評価については、試験・レポートのほか、グループワーク、発表、討論等の活動も
- ■の成績評価については、調査・計画・実施・評価及び改善のサイクルを繰り返すこと、それら の過程における同僚等とのコミュニケーションや協働を重視します。

#### 入学者受入れの方針 ■アドミッション・ポリシー

#### 1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程 を履修する学生として次に掲げる人材を広く求めます。

#### 高度教育支援開発専攻

- 学校や地域が抱える教育課題の解決に強い関心を有している人
- ■特定分野において専門性や優れた実務・実践経験を有し、これを活用して教育・学習 支援に参画する意欲を有している人
- 教育現場の課題について実践的研究を行うことで、学校改革に向けて先導的・中核 的な役割を担う意欲を有している人

#### 心理・教育支援コース

- 1 学士課程において公認心理師国家試験受験資格に必要なすべての科目を修めており、 修士課程において必要とされる科目を修める強い意志のある人
- 2 心理支援に関する高度な知識とスキルを身につけ、社会に貢献しようとする強い意欲 を有している人
- 3 スクールカウンセラーや教育相談員等の専門職の立場から教育を支援する意欲を有し ている人

#### 国際協働教育コース

- 1 学士課程で学んだ自身の専門研究分野に関して基礎的な知識と強い関心を有している人
- 2 各国・地域の日本型教育システムに関する実践研究に取り組み、その成果を教育現場 に反映させ、教育課題の解決の一翼を担う意欲を有している人
- 3 日本語教育支援に関する実践研究に取り組み、教育を通して多文化共生社会の実現と 持続に貢献しようとする竟欲を有している人
- ▲ 日本型教育システムや日本語教育支援についての研究成果を国際的に発信するため のコミュニケーション能力・語学力を有している人

#### 教育ファシリテーションコース

- 1 学校や地域が抱える教育課題の解決に強い関心を有している人
- ☑ 以下のいずれかの専門性や優れた実務・実践経験を有し、これを活用して新時代の学 校改革や教育現場の課題解決の一翼を担う意欲を有している人
- AI・ICT等の先端技術、または、教育行政等に関する領域
- 社会教育や福祉、または、美術や音楽などの芸術活動に関する領域
- 医療や保健、スポーツなどの健康・安全に関する領域

#### 2. 入学者選抜の基本方針

大学院教育学研究科が求める学生を受け入れるために、次の大学院入学者選抜を実施 します。

#### 一般選抜

本選抜では、外国語科目と専門科目によって、大学院で学ぶために必要な外国語能力、 読解力、思考力、文章表現力、専門的知識を有しているかを評価します(教育ファシリ テーションコースでは、専門科目によって、大学院で学ぶために必要な読解力、思考力、 文章表現力、専門的知識・技能を有しているかを評価します)。また、口述試験、研究計 画書及び成績証明書によって、専門分野の研究を遂行するために必要な専門的知識、 大学院で学ぶ動機、意欲、主体性を有しているかを評価します。なお、研究計画書は、 自らが身に付けるべき資質・能力を明確にし、教育全体の課題と関連付けた具体的な 研究計画を特に評価します。

#### 外国人留学生等選抜

国際協働教育コースでは、外国人留学生を広く受け入れるために、外国人留学生等選抜 を実施します。本選抜では、専門科目によって、大学院で学ぶために必要な日本語能力、 読解力、思考力、文章表現力、専門的知識を有しているかを評価します。また、口述試験、 研究計画書及び成績証明書によって、専門分野の研究を遂行するために必要な日本語能 力、専門的知識、大学院で学ぶ動機、意欲、主体性を有しているかを評価します。なお、研 究計画書は、自らが身に付けるべき資質・能力を明確にし、教育全体の課題と関連付けた 具体的な研究計画を特に評価します。

#### 3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

学部卒学生等

- ★学卒業レベルと同等の基礎学力
- 専門分野に関する基本的な知識・技能

社会人等

- 教育現場や地域が抱える教育課題への強い関心と理解
- 専門分野に関する知識・技能・実践経験

外国人留学生等

- 大学卒業レベルと同等の基礎学力
- 母国における教育課題の理解
- 専門分野を学ぶための日本語能力

本研究科は、全ての院生が教育・学習支援の実践力と課題分析力を身に付けられるよう教育課程を編成し、 教員以外の立場から教育現場の課題解決・価値創造の一翼を担う高度な人材を養成します。

専攻	コース	領域	対象者 主な修学キャンパス	募集人員(目安)
高曲	心理・教育支援 コース		学部卒学生等 柏原キャンパス (昼間開講)	10人
高度教育支援開発専攻	国際協働教育	日本型教育システム開発領域	外国人留学生等及び 学部卒学生等	20 人
援開発	- 援 開 発	日本語教育支援高度化領域	柏原キャンパス (昼間開講)	20 /
専 攻	***	教育イノベーション開発領域	社会人等及び	
	教育ファシリテーション コース	地域教育・芸術支援人材高度化領域	学部卒学生等 天王寺キャンパス	20 人
		健康・安全教育高度化領域	(夜間・土曜開講)	

1時限 ■ 8:50 ~ 10:20 5時限 ■ 16:25 ~ 17:55 2時限 ■ 10:35 ~ 12:05 6時限 ■ 18:00 ~ 19:30 3時限 ■ 12:55 ~ 14:25 7時限 ■ 19:40 ~ 21:10 4時限 ■ 14:40 ~ 16:10

授業の時間帯は、柏原キャンパス開講コースは1~5時限、 天王寺キャンパス開講コースは6~7時限が原則です。 (ただし、土曜日開講授業・集中講義についてはこの限りで

#### 特色

#### ■「教育・学習支援の実践力」と ■「課題分析力」の基盤的な力を身に付けます。

超スマート社会の到来に伴い、教育を取り巻く環境も大きく変わる 大学院修了後も様々な課題に直面した際に、主体的に分析、考察、 中、ICT、教育データ等の先端技術や教育・学習の実践的手法の 両方を基盤的な力として身に付けるための授業を必修科目として

#### ◆ 特定の領域での高度な専門性を ▲ 身に付けます。

特定の領域における高度な専門的知識・技能を身に付けることに 加え、これを活用して教育・学習支援を深く探究するための実践 力・研究力を修得するための学びを展開します。

#### → 実践的な教育研究手法を → 身に付けます。

解決ができるよう、調査・分析手法、論文作成手法など、汎用的 な研究能力を身に付けます。

#### 多職種協働による課題探究型研究・ 4 教育を展開します。

教育ファシリテーションコースにおいては、教育現場、企業、行政、 地域から、多様なバックグラウンドを有する社会人が一堂に集ま り、多職種協働による教育現場の課題解決に資する研究・教育を 展開するため、「プロジェクトベース科目」を開講します。

#### 修了要件単位数

修了要件 大学院研究科に2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、 学位論文審査及び最終試験に合格しなければなりません。

心理・教育支援コース	
専攻共通科目	6
コース・領域専門科目	17
フィールド研究科目	3
課題研究科目	4
計	30
※公認心理師受験資格の取得は単位数は43単位です。	こ必要な

国際協働教育コース	
専攻共通科目	6
コース共通科目	4
コース・領域専門科目	16
フィールド研究科目	4
課題研究科目	4
計	34

教育ファシリテーションコ	1ース
専攻共通科目	6
コース共通科目	4
コース・領域専門科目	12
プロジェクトベース科目	4
課題研究科目	4
計	30

本専攻におけるカリキュラムは次の科目から構成されています。

専攻共通科目	教育現場の高度化を担うために必要となる基盤的な力を身に付けるため、 専攻共通の必修科目として設けています。
コース共通科目	各コースにおいて共通に開設された科目を、必修科目・選択必修科目として履修します。
コース・領域専門科目	特定の領域での高度な専門性に加え、これを活用して教育・学習支援を深く探求できる知識や 技能を身に付けるため、選択必修科目・選択科目として履修します。
フィールド研究科目	現場での実習を積み重ね、直面する課題研究を理解し解決できる実践力を身に付ける科目として 履修します。
プロジェクトベース科目	多様なバックグラウンドを有する人材が一堂に集まり、カンファレンス、グループワーク等を通じて、 実際の教育現場に即した課題探求型の学びを展開します。 また、これらの学びの成果を教育現場への実践につなげることを目的としています。
課題研究科目	上記科目群における学びと関連させながら学術的に考察し、 修士論文としてまとめることを目的としています。

取得できる学位修士(教育学) ※本課程修了により、専修免許状を取得することはできません。

#### 学位プログラムの到達目標 (ディプロマ・ポリシー)

	心理・教育支援コース	国際協働教育コース	教育ファシリテーションコース
DP1 教育現場における課題の「発見・理解力」と「分析力」	<ul> <li>グローバル化・多様化・複雑化した現代社会において、保健医療・福祉・教育などの様々な場面において、顕在化した、あるいは潜在的な心理学的支援の必要な課題を発見し、その本質を理解できる。</li> <li>それらの課題について、自らの専門分野と関連づけて高度に分析できる能力を有している。</li> </ul>	<ul> <li>グローバル化・多様化・複雑化した現代社会において、学校教育及び日本語教育を取り巻く様々な場面において、顕在化した、あるいは潜在的な理系分野や日本語教育支援分野の教育課題を発見し、その本質を理解できる。</li> <li>それらの教育課題について、自らの専門分野と関連づけて高度に分析できる能力を有している。</li> </ul>	<ul> <li>グローバル化・多様化・複雑化した現代社会において、学校及びそれを取り巻く様々な場面において、顕在化した、あるいは潜在的な教育課題を発見し、その本質を理解できる。</li> <li>それらの教育課題について、生涯教育学の知見と自らの専門分野や実践経験を関連づけて高度に分析できる能力を有している。</li> </ul>
DP2 教育課題解決の企画力	高度な専門的知識・能力を活用し、課題解決に向けた心理学的手法、道筋を企画 し、積極的に行動することができる。	<ul> <li>高度な専門的知識・能力を活用し、理系分野や日本語教育支援分野の教育課題解決に向けた手法、道筋を企画し、積極的に行動することができる。</li> </ul>	<ul> <li>教育的アプローチについて理解を深め、自らの高度な専門的知識・能力を活用して、 教育課題解決に向けた事業や手法を開発し、積極的に展開していくことができる。</li> </ul>
DP3 特定の分野における深化した専門的知識・技能	<ul> <li>所属するコースの高度な専門的な知識・能力を身に付けている。</li> <li>それらの高度な専門的知識・技能をさらに自ら深化させていく能力を有し、理論面・ 実践面から心理学的課題の解決に向けた深い省察ができる。</li> </ul>	<ul> <li>所属するコース・領域の高度な専門的な知識・能力を身に付けている。</li> <li>それらの高度な専門的知識・技能をさらに自ら深化させていく能力を有し、理論面・実践面から理系分野や日本語教育支援分野の教育課題の解決に向けた深い省察ができる。</li> </ul>	<ul><li>所属するコース・領域の高度な専門的な知識・能力を身に付けている。</li><li>それらの高度な専門的知識・技能をさらに自ら深化させていく能力を有し、理論面・ 実践面から教育課題の解決に向けた深い省察ができる。</li></ul>
DP4 人や組織間をつなぐ高度なコーディネートカ	<ul> <li>心理学的支援の必要な課題に対し、異なる領域・分野の人々や、社会人・学校教員・ 地域社会のメンバーなどと協働して問題解決ができる。</li> <li>学校や社会の様々な組織をコーディネートし、分野・組織の異なる人々の協働を リードできる。</li> </ul>	<ul> <li>理系分野や日本語教育支援分野の教育課題に対し、異なる国や文化、他の領域・分野の人々や、社会人・学校教員などと協働して問題解決ができる。</li> <li>各国・地域、学校や社会の様々な組織をコーディネートし、分野・組織の異なる人々の協働をリードできる。</li> </ul>	<ul> <li>地域の様々な教育課題の解決に向けて、学校教員や関係する組織との間でチームを組織化することができる。</li> <li>学校や地域の様々な組織との協働チームの運営をコーディネートし、課題解決に向けての協働事業をリードできる。</li> </ul>

## 心理・

## 教育支援 コース

#### 養成する人材像

高度な心理学の知識と支援・研究 スキルを身につけ、社会に貢献す る人材を養成します。

教育大学としての強みをいかし、 教育分野における心理支援に精通 した人材を養成します。

柏原キャンパス 昼間開講

募集人員(目安):10人

#### コース代表教員からの メッセージ

#### 石橋 正浩 教授



2017年の公認心理師法施行をうけ、教員養成だ けでなく教員を支援する人材の養成も本学の使命で あるとの考えのもと、学部では2019年度入学生か ら、そして大学院では2021年度入学生から、公認 心理師国家資格取得に対応するカリキュラムに着手 することとなりました。

学校現場では教員の業務過多に加えて、対応する 問題も多様かつ深刻なものが増えています。教員、 児童生徒、保護者、各種専門職、そして地域社会と 連携して問題の解決にあたろうという「チームとして の学校」の考え方は今後ますます重要になります。 「チームとしての学校」の一員として、あるいは保健医 療や福祉などのさまざまな分野において、心理学の 体系的な知識を基盤とした効果的な支援を実践する ことのできる専門家を養成したいと考えています。

研究と実践の双方に意欲と熱意があり、なおかつ 冷静な観察眼と分析力のある方をお待ちしています。 新たな歴史を作りましょう。

#### 特徴

- 国家資格である公認心理師※1の取得を支援します。
- 教育大学としての特徴をいかし、発達や教育に関する研究と、 それらに基づいた支援を実践的に学ぶことを通して、 発達の多様性を理解しさまざまな形での協働を実践することのできる 心理支援の専門家を育成します。
- ※1 所定の43単位を取得して本学大学院を修了することで、受験資格を得ることがで きます。ただし、大学院に入学する前に4年制大学において法令で定められた科目 をすべて履修していることが条件となります。条件を満たすかどうかは、ご自身の所 属又は卒業大学にご確認ください。

#### 開講科目

- 心理支援に関する理論と実践
- 心理実践実習
- 公認心理師と教師の協働的援助

修了後の 想定 輩出先

■ スクールカウンセラーなど教育機関に勤務する心理職、

子どもや家族に関わる施設等に勤務する心理職、その他公認心理師として 医療・福祉・産業・司法の分野における心理支援に携わる専門職など

#### 取得できる 【国家資格】公認心理師(受験資格)

心理学の専門的知識と技術をもって、心理に関する支援を必要とする人の心理 状態の観察と分析、その心理に関する相談、助言、指導その他の援助を行うこ となどを業とする専門職です。

#### 【認定資格】臨床発達心理士(※2)

臨床発達心理士とは、発達の臨床に携わる幅広い専門家に開かれた資格です。 人の発達・成長・加齢に寄り添い、必要とされる援助を提供します。発達心理 学をベースにして「発達的観点」を持つところが特徴です。

#### 【認定資格】学校心理士(※2)

学校生活におけるさまざまな問題について、アセスメント・コンサルテーション・ カウンセリングなどを通して、子ども自身、子どもを取り巻く保護者や教師、学 校に対し、「学校心理学」の専門的知識と技能をもって心理教育的援助サービス を行うことのできる方に対して、一般社団法人学校心理士認定運営機構が認定 する資格です。

※2 公認心理師資格を取得し、所定の講習会を受講することで申請資格が得られます。



#### 令和5年度入学者用カリキュラムツリー | 学位プログラムの到達目標(ディプロマ・ポリシー) |

DP1 教育現場における課題の「発見・理解力」と「分析力」		DP2 教育課題解決の企画力		DP3 R化した専門的知識・技能	DP4 人や組織間をつな 高度なコーディネー
学位論文				●課題研究科目	□心理実践実習=D □心理実践実習=B
学位論文学位論文審査及び試験			・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	◎ 課題研究 —	□心理実践実習Ⅱ℃
■現代的教育研究方法演習		産業・労働分野に関する 理論と支援の展開= 理論と支援の展開= 理論と支援の展開= 理論と支援の展開= 理論と支援の展開=	●心理学研究法:理論と実践= 家族関係・集団・地域社会に おける心理支援に関する 理論と実践= ・心理的アセスメントに関する 理論と実践=	□心理実践実習 I D 実習科目 ○心理実践実習 I B	■公認心理師と
■我育イノベーション概論■現代社会の動向と教育協働	理論と支援の展開 - アロー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	- コース専門科目	●心理学研究法:理論と実践ー ・家族関係、集団・地域社会に ・家族関係、集団・地域社会に 理論と実践ー ・型が関する ・理論と実践ー	口心理実践実習-C	- ス専門科目

※令和6年度入学者については変更される場合があります。

■専攻共通科目 ●コース専門科目 □実習科目 ○フィールド研究科目 ●課題研究科目

#### 専任教員·研究分野 (令和5年5月1日現在) ※令和6年3月末退職予定

石橋 正浩 ■ 臨床心理学、発達人間学 寺坂 明子 ■ 臨床心理学、学校心理学 岩切 昌宏 ■精神神経科学 山口 正寛 ■ 臨床心理学、発達心理学

下村 陽一 ■社会心理学、臨床心理学※



#### 在学生の声

#### 心理・教育支援コース



学部卒院生 鄭 紀子

#### 入学を決めたきっかけ

子どもの発達や教育に関する心理学の知識や専門性をより深めていきつつ、「チーム学校」における心理職の働きを学びたいと思い、また学部から本学の学生であり、環境が大きく変わらないという点で自分がよりのびのびと研究できると考え、この大学院への入学を決めました。

#### 入試対策

専門科目では、複数のテキストを参考にし、幅広く心理学の分野の用語を理解し言語化すること、外国語は、英語論文を一旦辞書なしで内容を把握し、わからなかった単語を調べて再度理解することに努めていました。また口述試験に関しては、自分の研究計画書を何度も吟味し、「穴を埋める」作業をしていました。

#### 入学して良かったこと

実習先が充実しており、実際に現場で活躍されている心理職の 方と関わり、自分の専門性を磨けること、異文化異年齢の方と 交流できる科目もあり、新たな視点を学べること、また、コース 内の学生の人数が少ない分、学生同士や先生方との距離が近く、 アットホームな雰囲気で学べる環境も魅力の一つだと思います。

#### 入学前にすれば良かったこと

大学院で研究したい内容を掘り下げ、より専門的な知識を蓄えつつ、心理学に限らず、様々な分野にアンテナを張り巡らせておけば、より広い視点で物事を捉える力が身につき、さらに充実した学生生活を送ることができるのではないかと思います。

#### 受験生へのメッセージ

最後まで粘り強く頑張ってください。応援しています。

1 年次前期 (ターム1) 授業スケジュール						
	月	火	水	木	金	±
1限						
2限		保健医療分野に 関する理論と 支援の展開 I		教育分野に 関する理論と 支援の展開 I		
3限		家族関係・集団・ 地域社会における 心理支援に関する 理論と実践 I				
4限		福祉分野に 関する理論と 支援の展開 I		心の健康教育に 関する 理論と実践	心理実践実習 IC	現代社会の動向と
5限						教育協働
6限			教育 イノベーション 概論			

	1 年次後期 (ターム3)授業スケジュール					
	月	火	水	木	金	±
1限						
2限		心理実践実習		心理実践実習		
3限		IA		IB		現代的教育 研究方法演習
4限					心理実践実習 ID	
5限						
6限						

司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開

		2年次前期	(ターム1)授業	ミスケジュール:	予定	
	月	火	水	木	金	±
1限				心理的 アセスメントに 関する 理論と実践		
2限						
3限						
4限				心の健康教育に 関する 理論と実践	心理実践実習 II C	
5限					心理支援に 関する 理論と実践	
6限					課題研究Ⅰ	

	2年次後期(ターム2)授業スケジュール 予定					
	月	火	水	木	金	±
1限						
2限		心理実践実習		心理実践実習		
3限		IIA		IIB		
4限					心理実践実習 II D	
5限						
6限					課題研究Ⅱ	

## 国際協働教育

## コース

#### 養成する人材像

主として、留学生を受け入れ、国境や 異文化を越えてグローバルなフィール ドで他者と協働しながら活躍できる教 育・学習支援人材を養成します。

「日本型教育システム開発領域」と「日本語教育支援高度化領域」の2つの領域を設けます。

コース共通科目として「JSLカリキュラムの理論と実践」、「国際比較文化論」 等を開講します。

柏原キャンパス 昼間開講

募集人員(目安):20人

#### コース代表教員からの メッセージ

石橋 紀俊 教授



様々なルーツをもち価値観を異にする人々が国や 地域の隔たりを越えてボーダーレスに協働できる社 会、さらには一人も取り残されることなくすべての人 が尊重され、努力したことが平等に報われる社会を 実現するために教育が重要であることは言うまでも ありません。また、AIなどのテクノロジーの劇的な 進化を伴いながら到来する未来の社会のなかで、私 たち一人ひとりが人間らしく生きるために必要なの も教育です。

国際協働教育コースは、理系教育と日本語教育という分野から、来るべき未来にアプローチしようとするコースです。このコースでは、日本型教育システム以外で日本語を外国語として学んだ留学生と、日本型教育システムで学び日本語を母語とする学部卒の院生とが協働して学びます。その学びを通じて、ルーツや価値観が異なるからこそ相互に理解を深め、互いに尊重することのできる寛容で柔軟な思考力と、今後ますますグローバル化する国際社会で活躍しうる実践力を身につけます。

### 日本型教育システム開発領域

理系科目を中心に日本型教育の特性を理解し、 新たな教育モデルを創造し実践できる人材を養成します。

特徴

- 日本型教育と各国・地域の教育を比較して、 新たな教育モデルを創造し実践できる資質・能力を育成します。
- ■理系科目を中心とした高度な教育スキルを身に付けます。
- ■日本型教育システムを国際的な視野から深く理解する力を身に付けます。

主な 開講科目

- 日本型教育システムにおけるICT活用の方法
- ■日本型教育システムの諸相
- 日本型教育システム開発実践演習

修了後の 想定 輩出先 ■ 教育に関する国際機関、教育行政機関、日本への留学をめざす 児童生徒を育てる教育機関、外国にルーツのある児童生徒が在籍する 教育機関、理系の教材に関わる企業など



## 日本語教育支援高度化領域

国内外の日本語教育に必要な専門的知識と実践的教育力を養成します。

特徴

- 外国語として日本語を教えるために必要な日本語・日本文化に対する 専門的知識と実践的な教育方法を学びます。
- 母語・母文化と日本語・日本文化を比較し分析できる力を身に付け、 国内外の日本語教育の現場に対応可能な実践力を育成します。
- ■日本語を教える高度なスキル、教育方法や教材開発力を身に付けます。

主な 開講科目

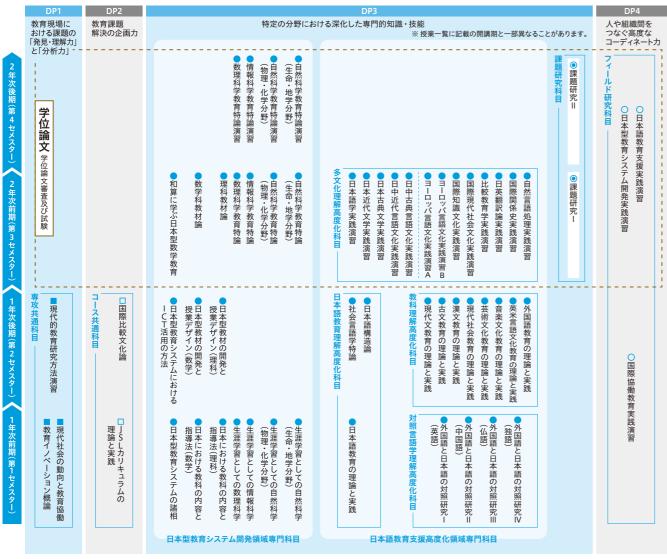
- ■日本語教育の理論と実践
- 社会言語学特論
- ■日本語構造論
- ■日本語教育支援実践演習

修了後の 想定 輩出先 ■ 日本語教育機関、日本語教師養成機関、教育に関わる国際教育機関、 教育行政機関・学校現場、日本語教育教材に関わる企業など

※上記の授業スケジュールは、令和5年度入学生用カリキュラムによる一例であり、入学後にこのような時間割になることを約束するものではありません。

7

#### 令和5年度入学者用カリキュラムツリー | 学位プログラムの到達目標(ディプロマ・ポリシー) |



※令和6年度入学者については変更される場合があります。

■専攻共通科目 □コース共通科目 ●コース専門科目 ○フィールド研究科目 ●課題研究科目

#### 専任教員・研究分野 (令和5年5月1日現在) ※令和6年3月末までに退職予定

日本型教育システム開発領域	<b>芦野 隆一 ■</b> ウェーブレット解析	仲矢 史雄 ■サイエンスコミュニケーション・動物牛理学
日平空教育シハノム開光 関域		
	乾 陽子 ■生態・環境	西出 亮 ■情報工学、ネットワーク通信、データサイエンス
	鵜澤 武俊 ■機能生物化学	平木 彰 ■代数的組合せ論
	尾崎 拓郎 ■情報教育学、教育工学	藤田 修 ■数理情報学、知能情報学、ソフトコンピューティング※
	川越 毅 ■ナノ構造科学、薄膜・表面界面物性、物性Ⅱ	<b>藤田 真依 ■</b> 実解析
	喜綿 洋人 ■統計力学、機械学習	堀 一繁 ■ 有機化学、機能物性化学
	<b>串田 一雅</b> ■ 応用物性·結晶工学、科学教育	堀 真子 ■地球宇宙化学
	久保埜 公二 ■分析化学、機能物性化学、無機化学	町頭 義朗 ■幾何学
	小西 啓之 ■大気科学、雪氷学	望月 久稔 ■知能情報学、情報学基礎理論
	鈴木 剛 ■ 育種学、遺伝・ゲノム動態	森岡 達史 ■偏微分方程式
	谷 敬太 ■ 有機化学、機能物質化学	守本 晃 ■ウェーブレット解析、ウェーブレットを用いた信号処理
	辻岡 強 ■機能材料・デバイス、応用物理※	若杉 祥太 ■情報教育学、教育工学、教育方法学
日本語教育支援高度化領域	赤木 登代 ■ドイツ語圏の文学・文化史、ドイツ女性史	
	李 址遠 ■日本語教育学、言語人類学※	高山 新 ■財政学
	石橋 紀俊 ■日本近代文学、日本現代文学	瀧 一郎 ■美学·芸術学、思想史※
	井上 直子 ■フランス文学、フランス思想	中野 知洋 ■ 各国文学·文学論
	<b>小野 恭靖</b> ■日本古典文学、日本歌謡史・芸能史・演劇史※	中山 あおい ■比較教育学、国際教育
	<b>亀井 一</b> ■独文学	Brown Robert Sanborn ■ 英語学
	Ginsburg Jason Robert ■ 言語学理論、統語論、コンピュータ言語学	: 馬 暁華 ■国際関係史、アメリカ政治外交
	櫛引 祐希子 ■日本語学、日本語教育学	松本 マスミ ■言語学、英語学、言語学の外国語教育への応用
	<b>佐藤 一好</b> ■ 漢文学	

#### 在学生の声

## 国際協働教育コース日本型教育システム開発領域



学部卒院生 蔡 字鋒 1年次

#### 入学を決めたきっかけ

現在日本に日本語支援が必要な人は多いですが、支援者が足りない問題が存在します。私は留学生なので、日本語で困ったことが多かったです。学部4回生の時、自然言語処理のことを研究しました。自然言語処理は語学学習に応用することが多く、AIと教育の知識を使って日本語学習者の役に立ちたいため、大阪教育大学の大学院に進学しました。

#### 入試対策

一番大事なのは出願の前に、一部の人に入学審査があるのを 忘れないことです。このコースは数学と情報を研究するため、 ある程度の知識を蓄える必要があり、数学とプログラミングを 復習することが大事です。また、早めに指導してもらいたい先 生と相談し、研究計画書を書き始めた方がいいと思います。

#### 入学して良かったこと

実習先で外国にルーツのある子供に日本語を教えるチャンスが あるため、その中から自分の研究に対してのアイディアが多く沸 くと思います。そして、所属する研究室で多くのことを指導して くださるため、自分の論理力、思考力もアップしたと感じています。

#### 入学前にすれば良かったこと

大学で入試問題を見ることができるので、それを見るべきだったと感じました。

#### 受験生へのメッセージ

充実な生活ができ、さまざまな支援があります。

1年次前期 授業スケジュール										
	月	火	水	木	金	±				
1限										
2限		JSL カリキュラムの 理論と実践			日本における 教科の内容と 指導法(数学)					
3限	生涯学習 としての 数理科学		ゼミ		ゼミ					
4限					ゼミ					
5限				生涯学習 としての 情報科学						
6限			教育 イノベーション 概論							

	1年次後期 授業スケジュール									
	月	火	水	木	金	±				
1限										
2限	日本型教育 システムにおける ICT活用の方法				日本型教材の 開発と授業の デザイン(数学)					
3限					ゼミ	現代的 教育研究方法 演習				
4限					ゼミ	現代社会の動向と				
5限						教育協働				
6限										

1年次 集中講義	国際協働教育実践演習、日本型教育システムの諸相
----------	-------------------------

	2年次前期 授業スケジュール									
	月	火	水	木	金	±				
1限										
2限										
3限										
4限										
5限										
6限										

	2年次後期 授業スケジュール									
	月	火	水	木	金	±				
1限										
2限										
3限										
4限										
5限										
6限										

#### 在学生の声

### 国際協働教育コース 日本語教育支援高度化領域



<sup>学部卒院生</sup> 三反田 優佳 2年次

#### 入学を決めたきっかけ

大阪教育大学の学部時代は英語や英語教育について学んでいました。大学院の日本語教育支援高度化領域について知り、英語教育と関わる部分もあったので日本語教育に興味を持ち始めました。また、コロナの影響で中止になってしまった交換留学に行き、第二言語教育についての知識や、自分の研究内容をより深めたいと思ったことも入学のきっかけです。

#### 入試対策

筆記試験については、日本語教育を学んだことがなかったため、 日本語教育能力検定の問題集を使って勉強していました。面 接試験については、学部時代の指導教員の先生にどのようなこ とを質問されるか想定して答えられるようにしておいたほうが いいというアドバイスをいただいたのでそのようにしていました。

#### 入学して良かったこと

入学して良かったことは、他分野の学生との授業やフィールド研究科目などを通して、日本語教育以外のことも学ぶことができることです。また、学部の時より授業が少なく時間に余裕があるので、交換留学の準備をする時間を多く確保できたことも良かったです。

#### 入学前にすれば良かったこと

自分の研究テーマに直接関係ないようなものでも、日本語教育 に関する論文や本を読んで情報を集めておくと良いと思います。 また、入学後の目標ややりたいことをいるいる考えておくと時間 を有効に使えると思います。

#### 受験生へのメッセージ

目標に向かって一緒に頑張りましょう!

	1年次前期 授業スケジュール									
	月	火	水	木	金	±				
1限										
2限					外国語と日本語の 対照研究 I (英語)					
3限										
4限	日本語教育の 理論と実践					現代社会の 動向と 教育協働				
5限						現代社会の 動向と 教育協働				
6限			教育 イノベーション 概論							

	1年次後期 授業スケジュール									
	月	火	水	木	金	±				
1限										
2限			英米言語文化 教育の 理論と実践	社会言語学 特論						
3限						現代的教育 研究方法演習				
4限				国際比較 文化論	日本語構造論					
5限		外国語教育の 理論と実践								
6限										

国際関係論

1年次 集中講義

	2年次前期 授業スケジュール										
	月火水木金土										
1限	自然言語処理 実践演習										
2限			日英翻訳論 実践演習								
3限											
4限											
5限		課題研究I									
6限											

2年次後期 授業スケジュール									
	月	火	水	木	金	±			
1限									
2限									
3限									
4限									
5限									
6限									
2年	2年次 集中講義 日本語教育支援実践演習								

#### ※上記の授業スケジュールは、令和4年度入学生用カリキュラムによる一例であり、入学後にこのような時間割になることを約束するものではありません。

## 教育

## ファシリテーション コース

#### コースの特徴

主として社会人を受け入れ、自らの知識・技能、 経験を他者の知見と組み合わせて、教育現場の 最適化に資する実践知を生み出すことができる 人材を養成します。

「教育イノベーション開発領域」、「地域教育・芸術支援人材高度化領域」及び「健康・安全教育高度化領域」の3つの領域を設けます。

必修科目として「社会に開かれた教育課程の実践研究」、「学習支援特論」、「プロジェクト演習」を開講します。

天王寺キャンパス 夜間・土曜開講

募集人員(目安):20人



#### コース代表教員からの メッセージ

碓田 智子 教授



教育ファシリテーションコースは3つの領域からなる夜間大学院です。様々な専門性や実務経験を持つ人が、各領域で専門性を高めるとともに、そこに教育や教育協働の視点をプラスし、専門分野に関わる問題の解決に寄与する人材となることを目指しています。

コース共通の授業は、教育や教育協働の視点を学び、また、幅広い年齢層の、多様な専門性や実務経験を持つ人たちが、それぞれの専門性を融合させ、他者の経験から共に学ぶ場となります。他方、各領域専門の授業やゼミナールは、専門性を高めるとともに、研究の理論や方法を学び、高度な分析力や思考力等を身につけて修士論文の研究につなげます。

社会経験や実践活動の場から出た問題意識や研究 課題の解決のために、社会人が大学院で学び、研究 することがもっと盛んになっていく、そんな時代の先駆 者になりませんか? 修了時には、もはや以前のあな たではなくなっていると思います。学部からそのまま本 コースに進学する人にとっても、多様な実務経験を持 つ社会人院生との学びは刺激的で、通常の大学院と は違った価値を感じることでしょう。

### 教育イノベーション開発領域

AI、ICT等先端技術を活用し、

教育課題を解決に導くことのできる人材を養成します。

特 徴

- 今日的な教育現場の動向やニーズを理解し、自らが有する知識・技能、経験と 異分野の知見の組み合わせによる協働的、実践的な学びを展開します。
- 先端技術を自在に駆使し、教育に関するデータを集積・分析しながら、 各種教育課題に対して最適な解決策を提示するための知識・技能を身に付けます。

主な 開講科目

- 教育ポートフォリオとデータ
- 人工知能概論
- 先端技術の教育展開と教育データ分析演習



■ 先端技術分野の企業、教育委員会行政職など、 専門的知識・技能、経験を生かして、 教育現場の高度化に貢献する人材。



### 地域教育·芸術支援人材高度化領域

学校や地域の教育課題の解決に寄与する人材や、音楽や美術の技術や 感性を教育分野に生かすことができる人材を養成します。

特 徴

- 地域学校協働や学習支援に関する理論的・実践的探究を通じて、 学校や地域の教育課題を解決するための知識・技能を身に付けます。
- 芸術表現に関する専門性を生かして、教材開発能力や事業企画力など 教育現場に参画するための知識・技能を身に付けます。

主な 開講科目

- 地域教育とキャリア形成
- 地域音楽教育支援研究、地域美術教育支援研究
- 地域教育実践演習

養成する人材像

■ 社会教育関係者、社会福祉士、民間教育事業者、芸術家、演奏家、教育や文化振興に関連する団体の職員など、専門的知識・技能、経験を生かして、教育現場の高度化に貢献する人材。

## 健康·安全教育高度化領域

学校・家庭・地域の健康・安全の向上を担える人材や スポーツ実践の課題を解決できる人材を養成します。

特 徴

- 医療や保健、スポーツ、学校安全などの健康・安全分野に関する理論的・ 実践的探究を通じて、教育課題を解決するための知識・技能を身に付けます。
- 多職種との協働による考察を通じて、健康・安全教育の課題解決に資する 授業の企画や運営手法、教材開発手法など実務的な技能を身に付けます。
- ■児童生徒にスポーツの楽しさ、健康・安全な生活を気づかせ、 豊かな人間性・社会性を育むことができる人材を養成します。

主な 開講科目

- 健康・安全教育支援人材育成のための理論と方法
- 健康・安全教育支援人材育成のための課題解決

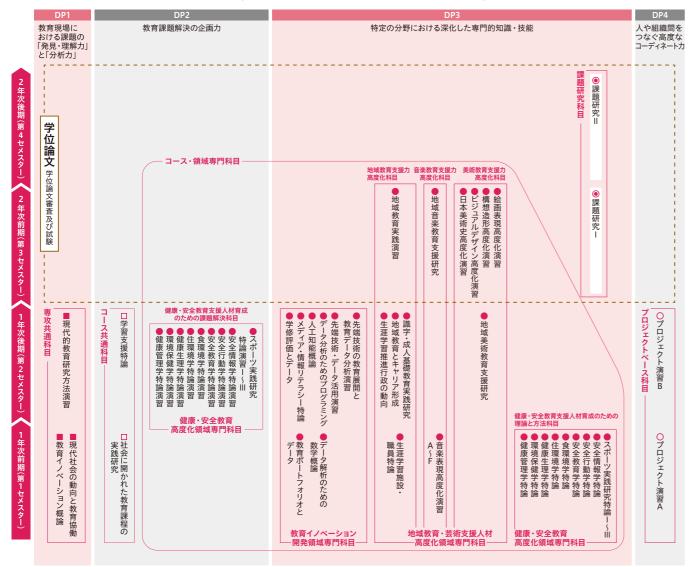
養成する 人材像

■ 看護師、理学療法士、保健師、管理栄養士など医療・保健、健康関係の専門職や、 アスリート、スポーツ指導者など、専門的知識・技能、経験を生かして、 教育現場の高度化に貢献する人材。

12

ATIONES OF THE PRESENT OF THE PRESEN

#### 令和5年度入学者用カリキュラムツリー | 学位プログラムの到達目標(ディプロマ・ポリシー) |



※令和6年度入学者については変更される場合があります。

■専攻共通科目 □コース共通科目 ●コース・領域専門科目 ○プロジェクトベース科目 ●課題研究科目

吉田 雅行 ■コーチング学

#### 専任教員·研究分野 (令和5年5月1日現在)

教育イノベーション開発領域 <b>芦野 隆一 ■</b> ウェーブレット解析 <b>望月 久稔 ■</b> 知能情 <b>尾崎 拓郎 ■</b> 情報教育学、教育工学 森岡 <b>達史 ■</b> 偏微分:	報学、情報学基礎理論
	ブレット解析、ウェーブレットを用いた信号処理
	育学、教育工学、教育方法学
藤田 真依 ■実解析	月丁、扒月工丁、扒月刀/瓜丁
地域教育・芸術支援 江藤 亮 ■ヴィジュアルデザイン 玉井 裕子 ■ 声楽、『	声楽指導法
人材高度化領域 岡本 麻子 ■ピアノ演奏法 出相 泰裕 ■生涯学	習論、社会人学生論、大学開放論
北川 文雄 ■作曲 寺島 みどり ■絵画	
神代 修 ■器楽(トランペット)、管弦楽、吹奏楽 中務 晴之 ■器楽(フ	7ルート)、管弦楽
五明 真 ■立体造形 松山 鮎子 ■学習支	援論、生涯学習論、社会教育学
高鍬 裕樹 ■ 図書館情報学、図書館の自由 山畑 誠 ■ 音楽(ヒ	<b>ピアノ</b> )
高橋 味央 ■ 社会福祉学、子ども家庭福祉、教育福祉	
健康・安全教育高度化領域 生田 泰志 ■コーチング学、バイオメカニクス 西川 章江 ■食生活・	学、食物学、食品学、食と生活科学
<ul><li>確田 智子 ■ 住生活学、住まいと生活環境、住教育、まちづくり</li><li>橋本 恒 ■スポーツ</li></ul>	ツ科学
<b>榎木 泰介</b> ■運動生理·生化学、応用健康科学 藤田 大輔 ■安全教	育学、学校安全
後藤 健介 ■自然災害科学、安全情報学、環境医学 松原 英輝 ■コーチン	ング学
<b>千住 真智子 ■</b> 身体教育学、舞踊学 <b>松本 鉄也 ■</b> 内科学	一般(心身医学含む)

豊沢 純子 ■安全行動学、社会心理学

永井 由美子 ■ 温熱生理学、衛生学·公衆衛生学

#### 在学生の声

### 教育ファシリテーションコース 教育イノベーション開発領域



社会人院生自治体行政職 田中 友理 3年次(長期履修)

#### 入学を決めたきっかけ

子供達を取り巻く環境は、時代の移り変わりと共に複雑・高度な課題が顕在化しています。私は教員ではありませんが、一個人として次世代の子供達の成長や学校現場への貢献性を高めたく、先導的な教員養成大学である信頼・異なる専門性を持った仲間と切磋琢磨できる環境に魅力を感じ、この大学院への入学を決めました。

#### 入試対策

日本の教育DX方針や、教育以外の他分野における最先端技術の活用、課題等をニュースや新聞、文部科学省HPでチェックするようにしていました。面接前には、事前に提出している研究計画書の内容を掘り下げることができるよう自分の問題意識やこれまでの経験を整理するよう努めました。

#### 入学して良かったこと

社会への問題意識や興味の幅が格段に広範化、深化したことです。授業では、先生が的確な助言・新しい視座を与えてくれます。多様な立場の学生との協働演習は自己の専門知や関心の所在を捉え直せますし、研究活動でも修論は勿論、領域を超えた共同研究も面白く、学問の探究や異分野と融合する楽しさを日々感じています。

#### 入学前にすれば良かったこと

入学に向けて、特別に何かを準備する必要はないと感じます。 特に社会人の方の場合は、授業開始後、仕事と通学、課題に 追われる日が暫く続きます。むしろ、好きな事に打ち込む時間、 家族や友人との時間を大切に過ごす方が、後々の忙しさにも メリハリ良く集中できるように思います。

#### 受験生へのメッセージ

今日1日を、懸命に。応援しています!

	1年次前期 授業スケジュール										
	月	火	水	木	金	土					
1限											
2限											
3限											
4限						現代社会の動向と教育協働 (隔週開講)、					
5限						プロジェクト 演習A (隔週開講)					
6限		教育 ポートフォリオ とデータ	イノベーション	データ解析の ための数学概論							
7限		社会に開かれた 教育課程の 実践研究									

	1年次後期 授業スケジュール									
	月	火	水	木	金	±				
1限										
2限										
3限						現代的 教育研究方法 演習				
4限						プロジェクト 演習B				
5限						(ターム4)				
6限		人工知能概論	データ分析の ための プログラミング							
7限		先端技術の 教育展開と 教育データ 分析演習	学習支援特論	先端技術・ データ活用 演習						

		2年	次前期 授業ス	ケジュール		
	月	火	水	木	金	±
1限						
2限						
3限						
4限						
5限						
6限			課題研究Ⅰ			
7限						

	2年次後期 授業スケジュール							
	月	火	水	木	金	±		
1限								
2限								
3限								
4限								
5限								
6限			課題研究Ⅱ					
7限								

※上記の授業スケジュールは、令和3年度入学生用カリキュラムによる一例であり、入学後にこのような時間割になることを約束するものではありません。

#### 在学生の声

## 教育ファシリテーションコース 地域教育・芸術支援人材高度化領域



學部卒院生 高校非常勤講師 加瀬 佳樹 3年次

#### 入学を決めたきっかけ

きっかけは学部時から学んでいた「書」が芸術として開かれる為にはどのような理論的アプローチが必要か?と考えたことにあります。何かを、時に誰かと創る意味で広く「自分の研究分野の力」を教育的なアプローチに据える本大学院の目的がとても魅力的で、自身の視野を広く変化させる為にもこの大学院に入学を決めました。

#### 入試対策

私の志望した分野はワークショップの企画・立案が主たる内容でした為、そもそもワークショップの概念とは一体何か、なぜ入試でそれが主旨となるのかをしっかり考えるようにしました。また試験を想定し、事前に企画内の制作物を参加者の立場に立って実作したり、何度も時間内に企画の草稿を作り上げる試験に対する練習を行いました。

#### 入学して良かったこと

「広く」 異分野融合によって清新な価値を生む場や自身の専門 知を「深く」 探求できる時間の中で、自分の研究分野に関わる 誇り・喜びをはっきりと自覚できたことです。 先生方は豊富な 経験から学生に寄り添った温かく的確な助言を下さりますし、日々の刺戟による思考の変化も「善く生きる」 喜びを感じる原動力になっています。

#### 入学前にすれば良かったこと

学部の頃とは異なり、修士では全く新たな目標として理論を研究軸に据えることを決めていました。その為、すでに文献に向かう姿勢づくりは行っていましたが、自分の研究分野に限らず様々なワークショップにも足を運ぶなど、実践的な場で創出されるものへとさらに目が向いていればまた違った視野を持つことができ、大学院での研究に活かせたのではと感じています。

#### 受験生へのメッセージ

共に創る美しい喜びをこの大学院で!

	1年次前期 授業スケジュール							
	月	火	水	木	金	±		
1限								
2限		美学   (学部開設科目)						
3限								
4限						現代社会の 動向と教育協働 (隔週開講)、		
5限						プロジェクト 演習A (隔週開講)		
6限			教育 イノベーション 概論					
7限		社会に開かれた 教育課程の 実践研究						

	1年次後期 授業スケジュール							
	月	火	水	木	金	±		
1限								
2限		美学   (学部開設科目)						
3限						現代的 教育研究方法 演習		
4限						プロジェクト 演習B		
5限						<sub>(英白</sub> D (ターム4)		
6限			生涯学習 推進行政の 動向	地域美術教育 支援研究	地域教育と キャリア形成			
7限			学習支援特論	先端技術・ データ活用 演習				

	2年次前期 授業スケジュール							
	月	火	水	木	金	±		
1限								
2限		美学   (学部開設科目)						
3限								
4限								
5限								
6限				美術教育 支援力高度化 演習		課題研究Ⅰ		
7限				美術教育 支援力高度化 演習				

	2年次後期 授業スケジュール					
	月	火	水	木	金	±
1限						
2限						
3限						
4限						
5限						
6限						課題研究Ⅱ
7限						

#### 在学生の声

#### 教育ファシリテーションコース 健康・安全教育高度化領域



社会人院生 医療系大学 前川 理恵子 2年次

#### 入学を決めたきっかけ

医療系大学で教員として働いています。地域連携の重要性を学生に伝えるなかで、医療・福祉関係以外の場で活躍している他分野の方々と共に学べる機会は、今後の自己にとって貴重な経験になると考えました。また、仕事をしながら夜間と週末に通学できる教育ファシリテーションコースは、理想的な環境であると考え、進学を希望しました。

#### 入試対策

取り組みたい研究テーマについて、文献検索をして研究計画書を作成しました。受験の段階では、まだ明確にできていない部分もありましたが、厚生労働省HPやCOVID-19の影響による教育課題等を調べ、自己の専門知や関心の所在を整理するよう努めました。また過去問を調べ、小論文対策にも取り組みました。

#### 入学して良かったこと

専門領域に特化した、大変狭い視野でしか物事を捉えられていなかったことに気付きました。SDGsなど初めて知ることもあり、視野がひろがったことが最大のメリットです。他分野の方々とゼミや授業でのワークに取り組むことで、改めて自己の専門性に求められる課題を考える機会ともなりました。先生方も大変丁寧にご指導下さいます。

#### 入学前にすれば良かったこと

取り組みたい研究内容に合わせたフィールドや協力を得られるか、またその場合どのような手続きや、時間を要するのかを具体的に確認しておくことは大切と思います。仕事や生活との両立については、授業開始後に初めて気付く課題や、突発的に起こる事が多々ありました。現在進学に伴う懸念事項があるならば、そこを整理しておくだけでも安心につながると思います。

#### 受験生へのメッセージ

迷ってるならぜひ一歩踏み出してください!

	1年次前期 授業スケジュール							
	月	火	水	木	金	土		
1限								
2限								
3限								
4限						現代社会の 動向と教育協働 (隔週開講)、		
5限						プロジェクト 演習A (隔週開講)		
6限	地域・学校における 生活環境学教育 の理論と方法	安全教育の	教育 イノベーション 概論					
7限	地域・学校における 生活環境学教育 の理論と方法	教育課程の		健康科学教育の				

	1年次後期 授業スケジュール								
	月	火	水	木	金	土			
1限									
2限									
3限						現代的 教育研究方法 演習			
4限						プロジェクト 演習B			
5限						演音D (ターム4)			
6限	生活環境学の 課題解決のための 実践研究 II								
7限	生活環境学の 課題解決のための 実践研究 I	先端技術の 教育展開と 教育データ分析 演習	学習支援特論						

	2年次前期 授業スケジュール					
	月	火	水	木	金	土
1限						
2限						
3限						
4限						
5限						
6限						課題研究Ⅰ

		2年	次後期 授業ス	ケジュール		
	月	火	水	木	金	±
1限						
2限						
3限						
4限						
5限						
6限						課題研究Ⅱ

## 大学院教育学研究科(修士課程)修了生の進路

#### 説明会 スケジュール

教員によるコース説明や在学生による学生生活・入試対策を紹介します。 オンラインで実施しますので、お気軽に参加ください。

**令和5年7月2日(日) 令和5年12月17日(日)** ※詳細は大学ウェブページに掲載します。

#### 入試日程等

	出願期間	入試日	合格発表
1次募集	令和5年 7月24日(月)~令和5年8月 3日(木)	令和5年9月2日(土)	令和5年9月8日(金)
2次募集	令和5年12月25日(月)~令和6年1月11日(木)	令和6年2月11日(日)	令和 6 年2月 16日 (金)

※定員の充足状況によって3次募集(入試日:令和6年3月2日(土))を実施する場合があります。

#### 入学料・ 授業料

令和 5 年度入学	入学料	授業料(年額)
大学院	282,000 円	535,800 円
大学院(長期履修学生制度の適用者)	282,000円	357,200 円

※上記金額は、令和5年度入学者の金額であり、令和6年度入学者については、変更される場合があります。

#### 長期履修学生制度

標準修業年限(2年)で修了することが困難な方を 対象に、修業年限を延長することにより計画的に 教育課程を履修することができ、かつ、その間の授 業料の年額の負担を軽減することができます。

長期履修学生としての申請に基づき審査を行い、許可さ れた場合修業年限を3年とします。修学状況等の変動に より、標準修業年限への短縮や、入学後(在学中)の長期 履修の申請も可能ですが、この場合、1年次の所定期日ま でに申請を行い、翌年度からの適用となります。なお、本 制度が適用された方は、留学など長期にわたって本学大 学院を離れた場所での修学ができない場合があります。

#### 申請資格

申請資格を有する方は、次のいずれかに該当する方です。

- ① 職業を有する方
- ② 育児、介護等の事情を有する方
- ③ その他研究科長が認めた方



大学が定めた 授業料年額





最長履修期間 (3年)

#### 授業料等 免除制度

#### 一般選考

経済的理由により入学料・授業料の納付が困難であり、かつ、成績優秀と認められる方を対象に、 選考のうえ、入学料・授業料の全額または半額が免除あるいは徴収が猶予されます。

大学院における 本学大学院に在学中で、学業成績等が優秀であると認められる方を対象に、選考のうえ、 特別授業料免除 授業料の半額が免除されます。

#### 奨学金 制度

学業成績が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難の方には《日本学生支援機構奨学金》または《一般奨学金》 の制度があります。一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

(参考)令和5年度入学者日本学生支援機構奨学金の貸与月額例

奨学金の種類	
第一種奨学金(無利子)	50,000 円・88,000 円のいずれかより選択
第二種奨学金(有利子)	50,000 円・80,000 円・100,000 円・130,000 円・150,000 円のいずれかより選択

※上記金額は、令和5年度入学者の金額であり、令和6年度入学者については、変更される可能性があります。 ※第一種奨学金(無利子)については、「特に優れた業績による返還免除制度」があります。

#### 令和4年度 修了生の進路

(人) 教員 区分 企業 公務員 進学 その他 合計 大阪府内 大阪府外 心理・教育支援コース 0 2 0 0 3 0 2 12 0 2 国際協働教育コース 1 8 25 教育ファシリテーションコース 0 0 14 0 0 15 合計 2 2 43 28 8

産業別	就職先	人数
製造関係	電子部品製造・販売会社	1
情報通信関係	システム開発・販売会社	2
運輸・郵便関係	航空運送会社	1
卸・小売関係	日用品製造・販売会社	2
<b>山・小元</b> 肉体	エレクトロニクス専門卸売会社	1
不動産・物品賃貸関係	不動産・リユース事業会社	1
	私立大学	2
教育・学習支援関係	大阪府立高等学校	1
	その他就労支援・学習支援事業等運営会社	7
医療・福祉関係	医療機関・療養介護事業会社	2
公務関係	市役所等	2
2.0./Jh	人材サービス会社	2
その他	その他	9

18

※修了生(43人)のうち、進学及びその他を除いた就職した人数(33人)の内訳

17

## Access



#### 天王寺キャンパス



大阪市内中心地 ■ 天王寺駅から約600m ■ 寺田町駅から約350m

#### 柏原キャンパス



- 大阪上本町駅から 大阪教育大前駅まで近鉄電車で23分
- JR 大阪環状線鶴橋駅から **19** 分



https://osaka-kyoiku.ac.jp/

#### 大阪教育大学 学務部入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 TEL 072-978-3323



